【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成26年7月17日(2014.7.17)

【公開番号】特開2012-251746(P2012-251746A)
【公開日】平成24年12月20日(2012.12.20)
【年通号数】公開・登録公報2012-054
【出願番号】特願2011-125952(P2011-125952)
【国際特許分類】
Ｆ２８Ｆ　9/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２８Ｆ　9/02　３０１Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成26年6月3日(2014.6.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４３】
第２ヘッダタンク(3)の第１中間ヘッダ部(13)および第２中間ヘッダ部(14)は、それぞれ両端が開口したヘッダ部本体(21)(22)と、両ヘッダ部本体(21)(22)の両端部に外側から嵌め被せられてろう付され、かつ両ヘッダ部本体(21)(22)の両端開口を閉鎖するキャップ(23)(24)とよりなり、第１ヘッダタンク(2)とほぼ同様な構成であるとともに、第１ヘッダタンク(2)とは上下逆向きに配置されたものであり、同一部分には同一符号を付す。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６０】
なお、冷媒入口ヘッダ部(5)および冷媒出口ヘッダ部(6)のヘッダ部本体(21)(22)の左端部、ならびに第１中間ヘッダ部(13)および第２中間ヘッダ部(14)のヘッダ部本体(21)(22)の左右両端部にろう付されるエンド部材(48)にも、図１２に示すエンド部材(70)と同様に短絡防止用の貫通穴が形成されていてもよい。